

くめじま

# 議会だより

2015.6.1

No.52



久米島高校の即売会

## 3月定例会

平成27年度一般会計予算 2～3

3月定例会で決まったこと 4

町政を問う 一般質問 5～10

議会のうごき 11

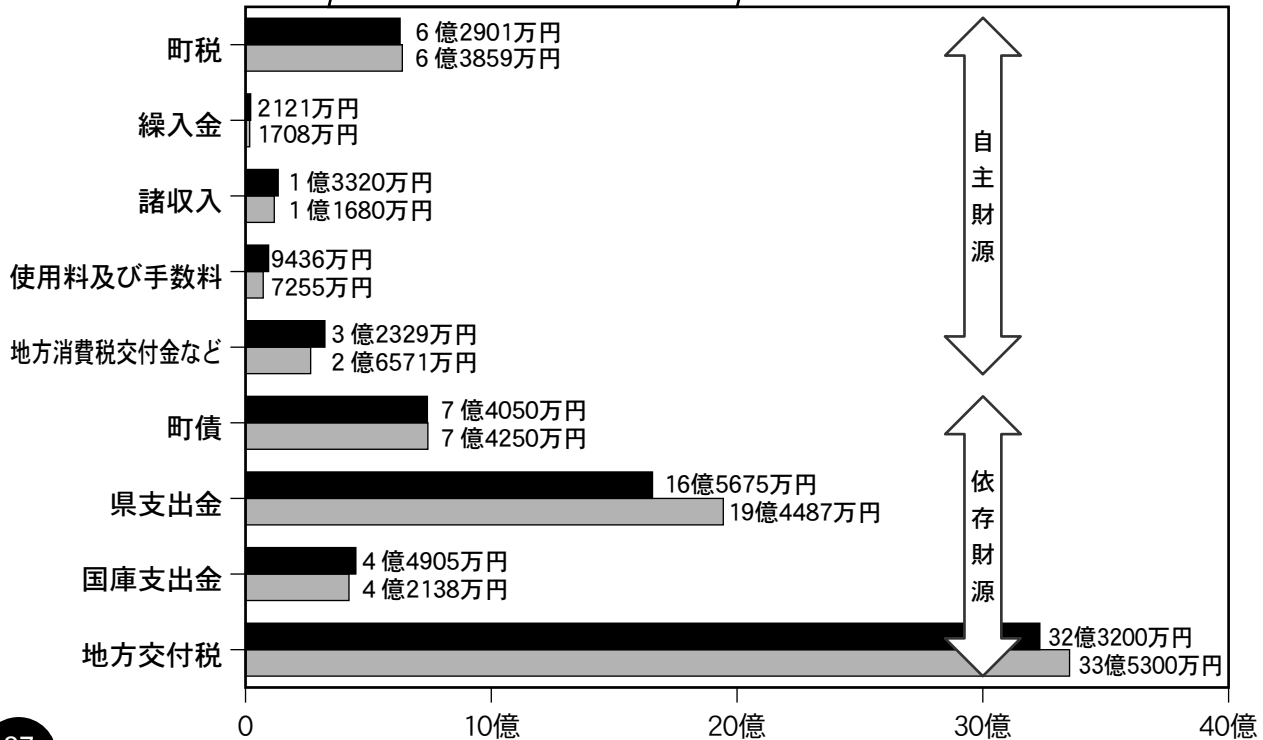
島内現場視察 12

# 一般会計当初予算 72億7939万円を可決

## ● 一般会計

■ 平成27年度 □ 平成26年度

歳入・当初予算年度比較（千円以下切り捨て）



### 27年度収入の特徴

収入総額の約半分（44.4%）を地方交付税が占めており、また、国や県から使い道を指定されて交付される国庫・県支出金の割合も高い（29.2%）。国や県から配分、支出される財源に大きく依存していることがうかがえる。一方、町民に収めていただく町税が8.6%、財産収入や使用料、手数料などの諸収入が4.7%、自主財源が非常に乏しい状況となっている。

Q 地方交付税が1億2千万円、減っているが今後の予測はどうなっているのか。

A 仮算定をしているが、係数とか諸要因が毎年変動し、仮算定どおり推移していないのが現状です。

Q 特定不妊治療費助成交付金は1回きりの助成なのか、2回、3回と助成を受けることができるのか。

A 回数については、1回限り15万円の助成となっていますが、一括交付金を使えるか、検討します。

Q 出産助成金が1千万円増額されているが、どのような要因で増額されたのか。

A 渡航助成を10万円から15万円と5万円、増額し、新規に出産奨励金制度を設けました。

Q LTD低温熱分解処理機メンテナンス委託84万円計上されているがその内容は？そして稼働状況どうなっているか。

A 4、5年前に導入した機材のメンテナンス料です。処理能力は、当初の考えていたイメージとは違います。

Q 学校統廃合事業に予算が計上されているが、進捗状況はどうなっているか。

A 2月と3月に統廃合について保護者説明会を終えたところです。29年度には統合できるような体制で進めたい。

## ■ 特別会計

### 国民健康保険特別会計

Q 一般会計からの繰入金、出産育児一時金繰入金644万円の積算根拠をどうなっているのか。

A 1人あたり42万円支出しますので、それに値する繰入金の積算となっています。

Q 国保税の徴収率と、県内における順位はどうなっているか。

A 平成25年度が徴収率92.84%で県内順位が31位でした。

### 水道事業特別会計

Q 一般会計から補助金の計上がないが、水道会計、独自で運営できると理解していいのか。

A 収支的な経費については、収益で補っていますが、施設整備とか資本的なものができた場合には補助金が必要になります。

### 下水道事業特別会計

Q 歳入で農業集落排水事業91万2千円、また、歳出において同じ予算項目が出てきますが、どのような事業内容か。

A 大岳地域の下水道工事を農業集落排水事業で実施した関係で、ほかの下水排水事業と区別しています。

平成27年度  
予算総額  
94億4,883万円

一般会計	72億7,939万円	-3.9%減少
国民健康保険特別会計	14億4,435万円	15.8%増加
後期高齢者医療特別会計	7,193万円	1.3%増加
下水道事業特別会計	3億3,796万円	10.6%増加
水道事業会計	3億1,518万円	3.5%増加
合計	94億4,883万円	-0.6%減少

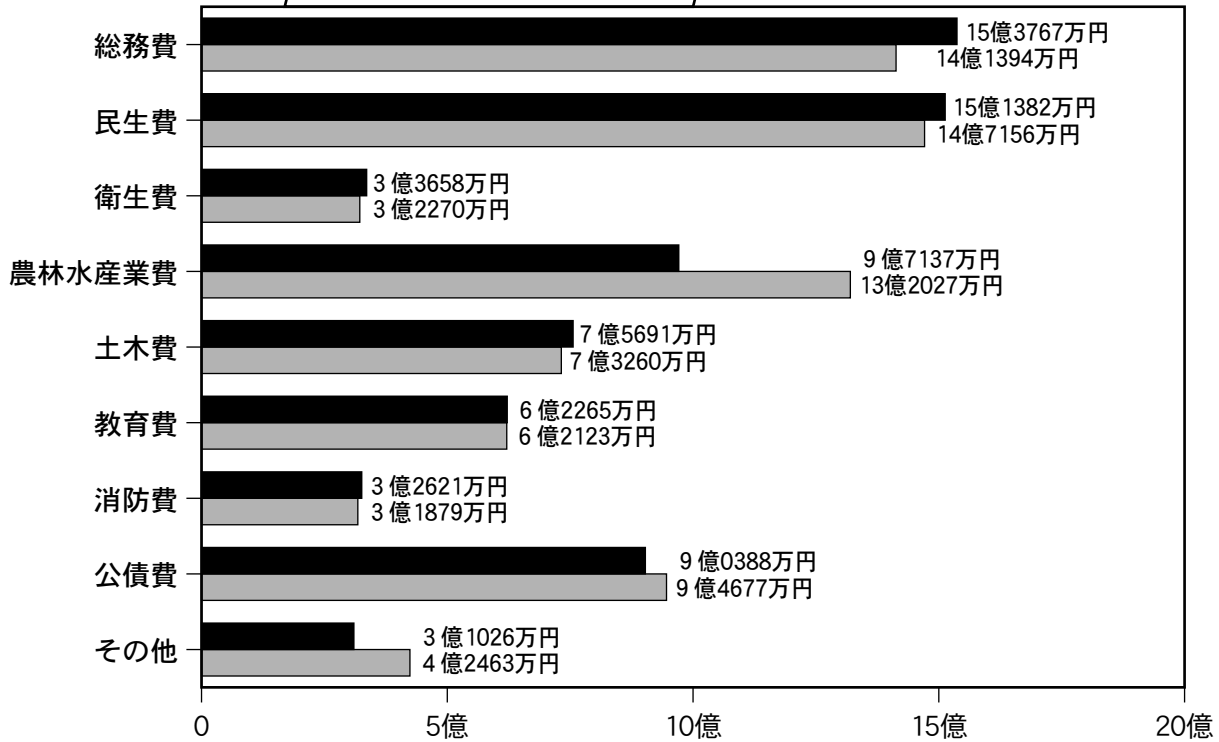
去年と比べると



● 一般会計

■ 平成27年度 □ 平成26年度

歳出・目的別年度比較（千円以下切り捨て）



27年度支出の特徴

去年（26年度）と比べると、一般会計予算総額が約3.9%減少となっている。主な減少理由として

- ①農林水産費の減少 中山間地域総合整備事業の完了や産地水産業強化支援事業、農業基盤整備促進事業、漁村地域整備交付金事業の事業費の減少
- ②総務費の増加 沖縄振興特別推進交付金を活用して久米島高校への島外からの入学者を受け入れる学生寮と学習支援、地域交流の拠点となる施設として「久米島町地域支援交流学習センター」の整備を予定している
- ③商工費の減少 離島航路運航安定化支援事業が完了した

その他、町の借金返済である公債費が減少しました。要因としては、新たな町債（借金）を抑制したことや過去に借り入れた借金の繰上償還を行ってきたことが影響しています。一方、更生医療や障害者総合支援に係る扶助費の増大により民生費が増加しました。今後もこれら社会保障費関連予算の増大が予測されます。

予算審査報告

予算審査は、議長を除く13人の委員で構成された特別委員会を設置し、3月12日・13日の2日間にわたって審議しました。審議の中から、主な質疑内容を報告します。

■ 一般会計

- Q 歳入予算において、毎年、税の滞納繰越額が計上されているが、徴収率は前年比どうなっているのか、また県内、他の市町村と比較で、どの位置にあるのか。
- A 徴収率は毎年、少しずつ上がっています。平成25年度が87.9%、今年度については、2%増加する見込みで、県内順位が35位です。
- Q 沖縄らしい風景づくり、景観助成金は非常によい制度だと思います。制度の広報周知は、どのようになっているか。
- A 助成金の広報活動は、町広報誌、FM放送、あとは口コミという状況です。

平成27年3月（第2回）定例会は、3月10日から30日の21日間の日程で行われました。

定例会では、27年度の予算をはじめ議案20件、報告1件を審議し、すべて原案どおり可決されました。11日（水）の一般質問では7人が登壇し活発な審議が行われました。

# 3月定例会で 決まったこと

## 平成26年度補正予算 ※全員賛成

- 一般会計補正予算（第5号）  
83億2341万円（7729万円減）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第3号）  
13億1286万円（1247万円増）
- 後期高齢者特別会計補正予算（第2号）  
7120万円（152万円減）
- 下水道事業特別会計補正予算（第3号）  
3億4369万円（2941万円増）

## 平成27年度予算 ※全員賛成

- 一般会計予算
- 国民健康保険特別会計予算
- 後期高齢者医療特別会計予算
- 水道事業会計予算
- 下水道事業特別会計予算  
(詳しくは2～3ページをご覧ください)

## 条例の改正 ※全員賛成

- 町防災会議条例の一部を改正する条例  
災害対策基本法の一部を改正する法律の施行に伴い、防災会議委員に教育課長を指名する必要があるため一部改正
- 町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例  
比嘉公民館建設に係る財源として同交付金を活用し、実施に必要な費用に充てるため基金に積み立てを行う
- 町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（2件）  
県人事委員会の給与勧告を考慮し、勤務1時間当たりの給与額の計算方法を見直す必要がある
- 町消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例及び町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例  
消防組織法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、同条例を整備する必要がある

- 町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

学校教育法施行令の一部を改正する政令の公布に伴い、町就学指導委員会の名称を変更する必要がある

- 町課設置条例の一部を改正する条例

効率的な行政執行体制を構築するため一部改正する必要がある  
企画財政課、商工観光課を新設

- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令の公布に伴い、条例の一部を改正する必要がある

## 一般審議 ※全員賛成

- 議決内容の一部変更

鳥島漁港B波除堤整備工事について契約金額の変更

- 議決内容の一部変更

町水産物加工処理施設及び漁業支援施設冷凍設備工事について、設計の一部変更及び追加工事により変更契約

## 契約

- 儀間漁港第2護岸整備工事

契約の方法 指名競争入札  
契約金額 1億1048万円  
契約の相手方 (株)高良建設

## 報告

- 専決処分の報告

マンホール形式ポンプ自家発電設備工事請負契約について、消費税法の改正に伴い一部変更が生じたため



玉城安雄 議員

## 問 防犯灯のLED化を早急に

### 答 28年度で完了を目指す

**玉城** 防犯灯のLED化は非常に事業効果があると思うが集中投資する考えはないか。

**町長** 一括交付金の中での配分額もあるもので集中投資は厳しい。

**玉城** LED化することにより1灯当たり80%の電気料が削減でき経済効果も期待できるがどうか。

**建設課** 町の試算でも相当な経済効果が出ている。28年度で完了を目指す。

**玉城** 既設防犯灯の撤去についてはどのように考えているか。

**町長** 県と調整し新規事業として採択に向けて取り組む。

**建設課長** 一括交付金では厳しい。町単費の予算で取り組む。

**玉城** 公の施設の防犯灯のLED化についてはどのように考えるか。

**町長** 取り換える必要はある。県と調整し事業採択に向け取り組む。

**玉城** 通学路の危険箇所での防犯灯の設置はどうか。

**町長** 教育委員会と精査し危険箇所を優先し進めたい。

**玉城** 儀間。真我里間の県道についてはどうか。

**町長** 県と調整し新規事業として採択に向けて取り組む。



儀間。真我里間の県道、危険な通学路

## 問 景観条例の進捗状況は

### 答 赤瓦の葺き替え助成



喜久村 等 議員

**喜久村** 美崎地区の景観条例の進捗状況について伺う。

**プロジェクト推進室長** 本町では27年9月に景観条例が制定、10月に計画が制定されました。その計画において、久米島らしい良好な景観形成や保全に向けて、より重点的取り組みべき地区として五つが指定され、美崎地区はその一つとなつていきます。25年4月より重点地区を対象とした景観形成助成金制度がスタートし、今

年度で二度目を迎えますが、美崎地区においては三件の赤瓦の葺き替えに対する助成を行っている。

**喜久村** チュラフクギの剪定と手入れについて年に一度の作業はできないか。

**プロジェクト推進室長** チュラフクギにつきましては、27年度に樹勢回復、28年度に剪定作業を計画している。

**喜久村** 景観にマッチしたガードレールの取替えを県に要請実現できないか。

**建設課長** 美崎地区の景観にマッチしたガードレールの取替えを県へ要請したが、車道、歩道とも施設状態がよく、整備する計画はない旨の回答があった。

# 問 元知事の銅像建立を



山里昌輝 議員

## 答 前向きに進めていきたい

**山里** 小さな島から知事、副知事の誕生という画期的な事と思う。そのことに敬意を表し、又未来の子供達のためにも銅像建立は必要と思うが。

**町長** 質問の事例については期成会、記念事業等で特別に取り組むべきと思う、今後、他市町村の状況や規程等の整備を含め、情報収集をしていく。

**山里** 行政で建立と言つことではなく、早急に準備会期成会

を立ち上げなければならぬが、その音頭取りを行政でやってもらいたい。

**総務課長** 過去の事例も調査したが、元知事、宮平副知事の偉大な功績は周知のとおりであり、今後取り組む必要があると感じている。

**町長** 早いうちに本人との協議もして、議員からおっしゃるような取り組みについて前向きに進めていきたい。

# 問 児童生徒のなかさと交流は

## 答 話し合う機会をもつける

**山里** 交流事業の意義を考えた場合、将来への可能性は十分理解できるが、なかさと交流は未だに続けられていることに、教育長の見解をうかがいたい。

**教育長** 親睦を深め、友情の輪を広げ、習慣の違う地域での体験を通し視野を広げ、視野をねらいとしている。なかさと交流は小学生を対象とした人材育成事業として、大変貴重な事業として考えている。

**山里** なかさと交流に参加した子供達や、選考漏れの子供達の状況についてはどうか。

**教育長** 交流で来島の時、参加しない子供達の意欲を持たせるように取り組んでいる。

**山里** もつと効率的な予算の活用方法を考え、見る必要もあるのではないか。

**教育長** 21世紀をたくましく生き抜く貴重な体験と認識しており、

今後の継続については、総合計画の方針をもとに検討したい。





## 問 県議会選挙区 見直しを

答 実現できるよう  
進める

**仲村** 県議会選挙区

の見直しについては、3月から4月にかけて見直しの中間案をとりまとめ、パブリックコメントなどで県民の意見を募集し、6月定例会にも条例を改正するスケジュールである。選

**町長** 県議会選挙区の見直しについては、離島町村長・議長連絡協会を通じて詳細を県議会事務局に確認中である。

**仲村** 結果待ちでは



仲村昌慧 議員

## 問 期日前投票は 具志川側でもできないか

答 両会場での投票が可能か検討する

なく、実現できるよう南部の離島と一緒に改めて再度要請すべきでないか。

**町長** 早い時期に離島の町村長を一堂に会して進めていきたい。



**仲村** 本町は期日前投票を仲里庁舎1カ所行っている。具志川側でもできるようにしてほしいと要望があつたが、どう検討したか。

**町長** 選挙管理委員会を開催し、委員との意見交換を行った。諸問題がいくつかあるが町議会議員選挙については両会場にて投票が可能か検討させている。

**総務課長** 町民の利便性の向上という面で差がないように、他の方法がないか併せて検討したい。

## 問 園芸科存続の対応は

答 生徒数を  
増やす取り組み

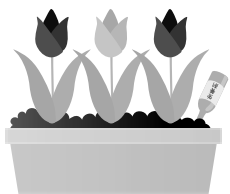
**仲村** 県立高等学校

編成整備計画の基本方向では28年度より定員に満たなければ募集停止し、廃科する方向である。園芸科存続について町の対応を伺う。

**教育長** 園芸科の存続に向け、里親制度を活用して県外や島外から受験生を呼び込み、生徒数を増やす取り組みをしている。今後は、里親制度だけでなく、寮制度を活用し、より多くの入学生が生活できる環境整備を進める。

**教育長** 県立学校教育課の方に、県外、県内からどのようなかたちで呼び込むことができるか丁寧な説明し、存続できるように要請等は続けていきたい。

**仲村** 定員に満たな



# 問 鳥島射爆場の早期返還 飛行機運賃の低減と遺伝子検査

## 答 航空法で規制 遺伝子検査は厳しい



宇江原総清 議員

**宇江原** 久米島、那覇間の片道の所要時間は通常30分。直線コースで15分。沖縄県で久米島路線だけがドリスポイントで空港から11km先に設定され、直線コースより50kmの距離を飛んでいる。町長は、疑問持っていないか。

**町長** 飛行ルートについて、訓練区域が指定されている以上、民間航空機がそこに入る事自体、航空法の中でも規制されて

いる。  
**宇江原** 何時も逃げの答弁だ。鳥島射爆場の返還で、飛行距離、時間も短縮され航空運賃の低減になる。

次に、劣化ウラン弾は原発事故、原爆で放出される放射性物質に変わりはない。私は、久米島の5名の小児ガンと鳥島に打ち込まれた劣化ウラン弾とは因果関係は想定できると思う。親の母胎に胎児育成中に内部被爆もあり得る。そのために親子の遺伝子検査をとるという事実を「はい、そうです」と言うのは厳しい。

**宇江原** 再度コンクリ護岸と塩害の現場写真を見せる。台風時に高潮がコンクリ護岸にぶち当たって高く舞い上がる潮で、樹木が赤く葉枯れ、立ち枯れしている写真だ。また、業者が撮ったサトウキビ畑で、去年の台風19号の前と後に被害実態の写真もある。率直な意見を述べられたい。又、塩害被害現場の検証を行いたい。私が案内し、現場説明したい。

**町長** 一種のカラ台風、そのときは確実に塩害が発生する。

雨台風のときは、カラ台風より塩害は発生しない。去った台風では、カラ吹きがあり、倒状しているのも見て来た。いろんな因果関係があると思うが、久米島だけの問題でもない。意見交換しながら改善を求めていきたい。

**宇江原** 私が言っているのは、現場へ一緒に行って現場説明をした



# 問 コンクリ護岸の撤去を

## 答 台風時の際は、確認したい

**町長** 私もその都度、被害状況を確認しているが、発生した場合、一緒に行く。





## 問 儀間川の河川整備は

答 地元の意見を取り入れる

**棚原** 儀間川水系河川整備にあたり、水を防衛する役割、人々の生活を支える役割、自然や生態系の保全、で3つの重点目標を抱えて基本方針が策定されている。その方針を踏襲して県に意見を具申していく考えはない

か。

**建設課長** 十三年の改正で今までは治水だけであったが、利水、環境、この3つの要件になっている。県独自で制定はできない。議員や地域の意見は必ずもとめられなければならない。  
**棚原** 地元の意見を

取り入れて環境面にも十二分に配慮した計画にしよう、行政から強く県に答申してほしい。

## 問 町営墓地の整備計画

答 島内2箇所を想定

**棚原** 本町では墓地は集落単位親族単位で集約して形成されている。新規建設は町営分譲以外は認めない方針か。

**環境保全課長** 町営墓地以外に墓地区域というのを設定してその箇所に造る場合は許可等をやっている。

**棚原** 町営墓地は何か所か。備済みは何区画あり、売却は。  
**町長** 仲里地域及び

具志川地域各一カ所を想定しており、二四区画あり二二区画は売却。二区画は手続中。



## 問 公園遊具の管理は

答 前向きに検討

**棚原** 破損箇所等の補修を行っているが、ゴムテープを巻きつけた

補修であり、いつ事故が起きてもおかしくない状況にある。対応策を。

**環境保全課長** 部品を探しているところである。

**棚原** しっかり受け

止めて対応してほしい。

**町長** 取り替えを前向きに検討。



棚原哲也 議員

# 問 西海岸の整備を

## 答 厳しい規則があり困難



島袋完英 議員

**島袋** サイプレスホテルの前は石だらけで水上スポーツができない。以前に水上バイクで怪我をした事例がある。石礁の除去はできないか。  
**町長** 漁業権が設定されているので非常困難である。

**島袋** 民俗芸能保存会には運営費の予算がない。そこで委員会が抱えている、島唄大会や現代版組踊り等を含めて事務局の配置はできないのか。  
**教育長** それぞれの団体での自助努力でお願いをしている。それでも厳しければ、常勤の職員の配置を前向きに検討したい。



# 問 文化協会、民俗芸能保存会へ常勤の事務局の配置を

## 答 現体制で問題はない

■ 平成27年 2月 ■■■■■■■■■■

1日・楽天イーグルス歓迎セレモニーに議長ほか出席

6日・久米島紬の日イベントに議長ほか出席

7日・仙台マイチーム協議会との懇親会に議長出席

12日・第44回沖縄県町村議会議長会定期総会へ議長出席

・介護保険広域連合議会全員協議会に議員出席

● 広報委員会

13日・後期高齢者医療広域連合議会定例会に議員出席  
・楽天イーグルス一軍見送りに議長出席

16日・町村議会議員・事務局職員研修会に議長ほか出席

17日・沖縄県離島振興町村議会議長会定期総会、研修会に議長ほか出席

19日・南部広域圏市町村事務組合議会に議員出席

25日・南部離島町村長議会議長連絡協議会役員会、定例会、研修会に議員出席

・介護保険広域連合議会定例会に議員出席

■ 平成27年 3月 ■■■■■■■■■■

4日 ● 議会運営委員会

● 議員全員協議会

10日 ● 3月定例会（議案審議）

11日 ● 3月定例会（一般質問）

12日 ● 予算特別委員会

13日 ● 予算特別委員会

15日・町立中学校卒業式議長ほか出席

18日・選挙区見直し要請（県議会各会派）に議長出席

23日・町立小学校卒業式に議長ほか出席

24日・うるま市議会会派かけはし行政視察受入議長出席

26日・離島医療組合議会に議員出席

30日 ● 議会運営委員会

● 3月定例会（閉会）

■ 平成27年 4月 ■■■■■■■■■■

4日・春の全国交通安全運動出発式及び車両パレードに議員出席

10日・久米島製糖終了式及び懇親会に議長出席

23日・公共工事採択発注要請に議長出席

24日・新任教職員歓迎会に議長ほか出席

27日 ● 議員全員協議会

28日・南部町村長議会議長連絡協議会役員会、定例会、研修会に議長出席

30日・沖縄振興拡大大会議に議長出席

# 議会の傍聴へ行こう

次回定例会は  
6月17日(水) 10時 開会予定

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われています。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。今、まちづくりがどのように行われているのか、町民、議会、役場（執行部）みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

仲里庁舎 1階にて  
一般質問の様子を  
テレビモニターで  
ご覧いただけます。

## 編集後記

今回も私の「理念」は通じる事はなく終わった。

ある政治家は「政治にある者は理念、信念、条理が必要だ」と言った。私の信条としている。私の議会活動の「理念」は、鳥島射撃場の早期返還と自然再生である。町の「心豊かな島づくり」は、これに当たると確信する。

私は、議会活動を通して、鳥島問題とコンクリ護岸の撤去・潮害防備保安林の植栽等を訴え続けて来た。町執行部は、私のこの理念に関心はない。しかし、町民の一部の方々から激励されるのは心強い。

初心ぐらつきのない強き「信念」を維持し、時々立ち止って、議会活動に「条理」を当てたい。理念、信念、条理をここで復唱したい。

広報委員  
仲村昌慧  
(宇江原)

宇江原 智弘  
翁長 清  
崎村 正明  
仲村 昌慧

# 島内現場視察

3月11日（水）定例会終了後、全議員で島内現場の視察を行った。水産加工処理施設及び海業支援施設建築工事、海洋深層水冷熱利用野菜栽培実証事業、球美の島緑化推進事業（クメノサクラ）、銭田橋改修工事の4カ所を視察した。工事の進捗状況や、問題点を確認した。

